

# 中学生とあかちゃん 親子のふれ愛交流事業

## 協力者親子募集



子育て応援団PamPamチャイルドでは、中学3年生の家庭科の授業の一環として、あかちゃん親子との交流の機会を提供しています。参加する中学生にとって、命のつながりを実感できる貴重な機会になります。

今年度も事業を実施するにあたり、協力して下さるあかちゃん親子を募集します。ぜひご協力ください。

あかちゃんを通して人間関係の輪が広がるよう、お楽しみ企画などの交流の機会も用意しています。ママ友づくりにも活用してみませんか。

**開催時期** 5月～11月 13回

**会場** 高浜中学校、南中学校

**内容** 中学生があかちゃんのお世話や遊び相手をする。保護者の方は、中学生を見守りながら、あかちゃんと接するポイントや子どもに対する思いを伝えてください。

**募集対象** 1歳未満のあかちゃんとその保護者の方 30組程度

※きょうだいで参加される場合は、1歳以上のお子さんもご参加いただけます。

※日程などの詳細については、お申込みいただいた方に電子メールで連絡します。

**申込方法** Eメールに次の内容を記入のうえ、主催者に直接お申し込みください。

- ①あかちゃんの名前、(同伴されるきょうだいがいる場合は、その子の名前)
- ②あかちゃんの生年月日
- ③保護者の名前
- ④連絡先(Eメールアドレス、電話番号)

### 申込・問合せ先

子育て応援団PamPamチャイルド(古橋)

☎52-6598

Eメール hidamari-house@katch.ne.jp

※折り返し、主催者から申込完了の確認メールを返信します。

### 【参加した中学生の声】 \* \* \* \* \*

◎私も、たくさんの人の愛に包まれて育ったんだということすごく感じました。赤ちゃんのお母さんは、「今までは自分が一番という考え方だったけど、今は子どもが一番という考え方だし、そういう生活だよ」と話してくださいました。お母さんになるっていうのは、不安や大変なことがいっぱいあるけど、その何倍もうれしいことがあるから、「生まれてきてくれてありがとう」と思えるのだと感じました。

◎今はケンカしてばかりのお母さんも、私が赤ちゃんの時は、赤ちゃん体験で来ていたお母さんたちと同じように、たっぷりの愛情を注いでくれたんだろうなと思いました。お母さんに、私が生まれたときのことについて聞いてみたいと思いました。

◎赤ちゃんを抱っこしてるときが一番安心します。私が抱っこしてるときは、安心してくれました。それどころか、私も安心してしまいました。ずっと抱っこしたくなり、帰るときは寂しくなりました。



### 【協力者(ママ)の声】 \* \* \* \* \*

◎子どもがぐずったらどうしようかと心配しましたが、会場にはおもちゃがたくさんあり、温かい雰囲気ですぐ授乳室まで用意されていたので、安心して交流会に参加できました。生徒さんたちが笑顔であやしてくれたり、大事に抱っこしてくれて心が温かくなりました。我が子も安心したのか、生徒さんの腕の中でスヤスヤ眠っていました。

◎普段、中学生と接したことがないので、どうなるかな～と不安でしたが、一生懸命遊んでくれて、子どもにも良い刺激になったのではないかと思います。ほかの親子ともお話できるので、楽しかったです。

◎はじめは緊張していた子どもも、中学生に抱っこしてもらったり、遊んでもらったりして、すごく楽しそうでした。普段ふれあうことがない中学生とふれあうことによって、こういう遊び方や接し方があるんだなと思い、私自身とても勉強になった部分がたくさんありました。中学生の子の抱き方が上手で、子どももとても安心していただけました。